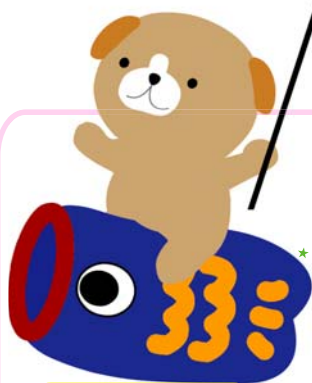


東葛テクノプラザでは、無料相談を行っています。技術相談や特許のことなど何でもご相談ください。予約は電話にて受付しております。

無料相談開催中(要予約) 技術(毎週金曜日) 知財(第2木曜日) 発明(第4火曜日)



中小企業庁 戦略的基盤技術高度化支援事業 公募受付中

この事業は、中小企業のものづくり基盤技術の高度化に関する法律に基づく精密加工、立体造形等の11技術分野の向上につながる研究開発、その試作等の取組を支援することが目的です。
中小企業・小規模事業者が大学・公設試等の研究機関等と連携して行う、製品化につながる可能性の高い研究開発、試作品開発等及び販路開拓への取組を一貫して支援します。

お問合せ
連携推進課
☎04-7133-0139

公募期間 平成26年4月10日～6月12日

◆補助事業期間と補助金額

補助事業期間：2年度又は3年度

補助金額：平成26年度(平成27年3月31日まで)に行う研究開発等に要する補助金額の合計が、4,500万円以下

- (1) 大学・公設試等(補助率:定額 うち、1,500万円を上限)
- (2) 中小企業・小規模事業者等(補助率:2/3)

新ものづくり補助金 ! 締め切り迫る

2月より公募しております「ものづくり・商業・サービス補助金」の締め切りが迫っております。応募をお考えの方はご注意ください。

締切 平成26年5月14日

申請先
千葉県中小企業団体中央会
千葉市中央区富士見2-22-2 ☎043-223-5851
千葉中央駅前ビル4階

今年度もよろしくお願いたします

本年度は、千葉県が策定した「明日のちばを造る!産業振興ビジョン」に基づき、成長分野として期待される健康医療ものづくり産業の育成と振興(医療機器産業への中小企業の参入支援)を重点的に実施していきます。
所長 山田 伸

東葛テクノプラザの 新しいスタッフ を紹介します

『問題なのはできるかできないか、ではなく、やるかやらないかである。』との名言がありますが、入居企業の皆さんはまさしくこの言葉を貫徹しているようです。
ゴルフと菜園を趣味としている壮年の自分も、新しいビジネスモデルを探求したくなりました。
よろしくお願いたします。
事業推進課長 中村 清

この4月1日より化学会社からこの東葛テクノプラザにお世話になることになりました。
わからないことばかりですが、精一杯頑張りたいと思いますので、何卒よろしくお願致します。
インキュベーションマネージャー
西田 善行

取引振興室(センター本部)より異動してまいりました。
約2時間かけて通勤しており、今までと朝晩の風景が違うので新鮮な気持ちです。
趣味は映画観賞、ドライブ、読書、ブログ等。
東葛地域振興のお役に立てるよう善処致します!
連携推進課 平賀 敬介

民間の調査機関でマーケティング・リサーチ業務を経験後、柏市では地球温暖化対策に取り組んで参りました。産業振興の分野は未経験ですが、諸先輩のご指導を仰ぎつつ、日々勉強させて頂きながら、先進的な東葛地区発展の為、頑張りたいと思います!
経済産業省(関東経済産業局) 原田 圭介

お困りのことはありませんか? 弁理士に相談しよう!

日本弁理士会関東支部千葉委員会より弁理士の先生が毎月第2木曜日13:00~知財の無料相談に応じてくださいます。
今回は千葉委員会副委員長の日向麻里(ひゅうがまり)弁理士にお話を伺いました。

知財とは?

知的財産の略で、知的財産基本法第2条1項に「知的財産」とは何か定められています。知的財産とは、発明、意匠、著作物などの人間の創造的活動により生み出されるもの、商標、商号など事業活動に用いられる商品又は役務を表示するもの、営業秘密など事業活動に有用な技術上又は営業上の情報です。

弁理士とは?

弁理士は、特許権、実用新案権、意匠権、商標権の手続きを代理することができる国家資格者です。弁理士は、知的財産の専門家です。
日本弁理士会は、弁理士法で設立を定められた団体で、すべての弁理士は日本弁理士会の会員です。日本弁理士会関東支部千葉委員会には、日本弁理士会の会員のうち、千葉県在住または千葉県に在勤の有志30名程度が入っています。
地元千葉県の企業や団体に対して、知財の面で、何らかのお役にたてるよう努力しています。

どんなことを相談できますか?

特許に関するだけでなく、商標、営業秘密、ノウハウなど、知財に関する様々なことを幅広く相談できます。
権利化だけでなく、権利の活用や、権利化しないでノウハウを守ることなど、いろいろと疑問に思うことをご相談ください。
知財に関する法律は、毎年のように改正されています。
改正されてよくわからないことなども遠慮なくご相談ください。
みなさまからの相談をお待ちしております。

相談することでまた違った視点からの発見もあると思います。
是非、このような機会を有効にご活用ください。

